



<本年度会長方針>

新たなる一步を

WEEKLY REPORT No.1268

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 高木政義 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 大原敏正 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL <http://www.nagoya-osu.org> E-mail office@nagoya-osu.org



第1486回例会

新世代のための月間

平成26年9月25日(木)

介助犬イベント

於 第二メ横ビル4階第3
会議室及び大須公園

出席計算数 会員 60名

48名中34名出席

出席率70・83%

前々回出席率92・31%

例会プログラム

★酒井国際奉仕委員長

・WFFチケット・協賛について

ゲスト

社会福祉法人日本介助犬協会

センター長補佐 太田 剛仁さん

同 広報部 副主任

古屋 道子さん

同 広報部 機員 歩美さん

(介助犬PR大 オーション)

(介助犬PR大 ハーミー)

米山記念奨学生

チフトウチ ウツムハン

受入青少年交換学生

ダルトン・レーン・ベイカー

ニコボックス

今日はどこにかく晴れとなりよかったです。
高木 政義

シンシアの皆さん、ワンちゃん

今日はよろしくお願ひします。

大原 敏正

社会奉仕委員会の皆様ご苦労様です。
横井 衛・岡部 快圓

佐藤 彰・田崎 雅三
内藤 明・木村 光徳
近藤宏一郎・吉田 明夫
尾上さん、前田さん、八ヶ岳最高
でした。ありがとうございました。
春日井和良
尾上さん、前田さん、先日はヒル
ウォーキングでお世話になりました。
素晴らしい体験ができました。

55年前9月26日は伊勢湾台風で、
中学3年でしたが就学旅行が中止
となりました。
小津 幸男

会長挨拶

会長 高木 政義



ここ数
日台風の
動向が気
になって
いました。
雨さえ降
らなければよいと思っていました
が、朝青空が見えてきました。午
前中はクラブ主催の「ふれあい交
通安全教室」が雲心寺で開催され
ました。昨夜は雨でしたので機材
の準備が間に合うのか心配でした
が、大型車が2台配置されていま
した。JAF模擬シートベルト衝
突体験機と「あめのみ」です。パト
カーの近くには「コノハ警部もい
ます。参加者は高蔵幼稚園です。
青少年交換学生のダルトン君も大
須ロータリークラブのはつぴを着



ての参加で
す。熱田警
察署のみな
さんは蒸し
暑さで汗だ
くです。父
兄の方達も
会場内を園
児とともに

行動して一生懸命です。昨年に続
くものですが、このような企画は
今後も継続して実施されること
が重要です。

今日の地区補助金を受けてのイ
ベントは介助犬の認知度向上が目
的のです。人に寄り添っている犬を
見れば一般の人は盲導犬であると
判断します。介助犬の存在は知ら
れていないのです。私たちはホテ
ルや飲食店その他色々な店で犬の
募金箱を目にします。今までもあ
まり注意していませんでした。介
助犬を多くの人を知ることがまず
必要とされているのが現状です。

介助犬が広く認知されなければ支
援活動も活発になりません。ここ
大須で少しでも多くの人が介助犬
に接することができれば認知度向
上につながります。大須商店街連
盟もこのイベントを応援していま
す。大須公園での介助犬のデモン
ストレーションには高蔵幼稚園の
園児、父兄も駆けつけます。大須
商店街で介助犬の紹介ポスターや



そのメイン事業として「障がい
- 1 -

介助犬イベント

「障がい者が活躍できる町・大須」

介助犬が活躍できる町・大須

社会奉仕委員長 松本 哲朗

本年度地区補助金事業として機

会のあることに介助犬の認知度を

高めるための活動をしており

ます。



者が気楽に訪れ、介助犬が活躍できる町・大須」をテーマに大須公園と大須商店街の各店舗を舞台に開催いたしました。

当日の例会も普段とは趣を変え例会場を第一ア×横ビル会議室としましたが、多くの会員の方に参加して戴くことができました。また新入会員の方には、早くから手伝って戴くことができ、ありがとうございました。

台風の影響で天気を心配しておりましたがおかげさまで晴れて屋外での日本介助犬協会さんによるデモンストレーションも予定通りできました。

その後介助犬を受け入れていただける商店街の店舗にはポスターとステッカーを配布しました。介助犬2頭を連れての移動も大いに人目を引き認知度アップに役立ちました。

今回、大須商店街連盟さん、高蔵幼児園さんをはじめ多くの方々のご協力を頂



き無事開催することができ大いに感謝しております。

ふれあい交通安全教室

職業奉仕委員長 桑山 光俊



上の盛り上がりを見せました。

心配されていた雨も開催直前にはからりと晴れ渡り、園児の楽しそうな声が響き渡りました。参加者は、園児100名、保護者80名に加えて、熱田警察交通課、愛知県警本部、JAF、熱田区交通安全指導員、熱田区役所まちづくり課、当クラブからは高木会長の他、交換留学生のタルトン君が参加しました。午後から介助犬広報活動を控えているため、会員には大きく案内をしない上、当日は地下鉄東山線の混乱により大変な中にもかかわらず、顔を出して下

さった方ありがとうございました。今年の教室は、熱田警察署とJAFの全面協力により、昨年同様コンビンサーを使用したシートベルトの大切さの体感や、愛知県警交通安全教育チーム「あゆみ」による反射神経テストとクイズ形式で楽しく交通ルールを勉強するコーナー、新しくなった「コノハいび」やパトカーとの記念撮影など、盛り沢山の内容となりました。

保護者の方も、毎周年長見が対象にもかかわらず、昨年の噂を聞きつけてより積極的に参加して下さったのが印象的でした。園児たちも遊園地を巡るようなはしゃぎぶりで、コンビンサーの模擬衝突体験もふわっとでてくるエアクッションもゲラゲラ笑う子が出てくるほどでした。しかしながら、同乗したお母様方は、時速15キロの衝突衝撃に驚いて、「シートベルトゼツたいさせなさい」とさやく声も聞こえてきました。



乗したお母様方は、時速15キロの衝突衝撃に驚いて、「シートベルトゼツたいさせなさい」とさやく声も聞こえてきました。



夏の山行 / ヒルウォーキングクラブ
平成26年9月20日(土) - 21日(日)
幹事 前田 隆久

9月20日(土)-21日(日)の2日間、10月末の韓国/ヒラ山登山の合宿を兼ねてハケ岳・権現岳に登ってきました。初日は、足慣らしも兼ね、諏訪の入笠山に登山。夜はホテル近くの居酒屋で懇親会。2日目に早朝6時から2715mの権現岳を目指し、下山したのは15時20分という長丁場の登山でした。



天気は最高で、登り始めてすぐに富士山と南アルプスの北岳(日本第二の高峰)が望め、さらに登ると、中央アルプス、御岳、乗鞍、北アルプスと主たる山並みを望む事が出来、感激の連続でした。ヒラ山登山に向け、いいトレーニングになった山行でした。

10月9日(木) 例会の案内

卓話

- 「東日本震災」
- 「ヒューマンティ・ファースト」
- 一般財団法人連帯
- 東北・西南 評議員
- セイエド タヘルさん

広報委員会

- 杉浦 令淑・内藤 明
- 林 順治

*本文は、原則、頂いた原稿を転載しています。